



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ワイズテーブルコーポレーション
コード番号 2798 URL <http://www.vstable.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 兼 社長

(氏名) 金山 精三郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員

(氏名) 武本 尚子

TEL 03-5412-0065

四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	3,421	2.2	124	△15.9	158	30.4	81	81.7
25年2月期第1四半期	3,349	5.8	147	134.3	121	81.6	44	—

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 51百万円 (15.4%) 25年2月期第1四半期 44百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	3,066.77	—
25年2月期第1四半期	1,718.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第1四半期	4,661	942	20.0	35,101.48
25年2月期	4,565	882	19.3	33,161.35

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 934百万円 25年2月期 882百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,579	△1.7	204	1.7	188	24.4	117	△39.1	4,427.38
通期	13,349	△1.4	403	40.2	374	20.6	227	△55.5	8,559.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年2月期1Q	26,609 株	25年2月期	26,609 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

26年2月期1Q	― 株	25年2月期	― 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年2月期1Q	26,609 株	25年2月期1Q	26,141 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の見通しは、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと異なることがあります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、現政権の経済政策や金融緩和への期待感から、株価の回復や円安基調等、景気回復の兆しが見えつつも、欧州の財政不安や新興国における景気減速に対する懸念等により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

外食産業におきましては、消費マインドに一部回復の動きは見られるものの、一般消費者の低価格志向・節約志向は引き続き根強いうえ、競争の激化、「食」の安全・安心に対する社会的関心の高まりに伴い品質管理体制のより一層の強化が要求されるなど、業界内の環境は引き続き厳しい状況にあります。

このような状況の下、当社グループは、既存店舗の販売強化、FC加盟店数の拡大、全社的なコストの見直し等を積極的に推進してまいりました。当連結会計年度におきましては、カジュアルレストラン事業が好調を維持し業績に貢献し、高級レストラン業態も堅調に推移しましたが、店舗閉店に伴うコストの計上等により、売上高は3,421百万円（前年同期比2.2%増加）、営業利益は124百万円（同15.9%減少）、経常利益は158百万円（同30.4%増加）、四半期純利益は81百万円（同81.7%増加）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの状況は次の通りとなっております。

①XEXグループ

「XEX」をはじめとする高級レストラン事業でありますXEXグループにつきましては、サービスの強化や販路の拡大、コスト削減等により既存店舗の業績は堅調に推移いたしました。平成25年4月に直営店「The Kitchen Salvatore Cuomo ROPPONGI」を閉店し、それに伴うコストを計上いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の同グループの売上高は1,329百万円（前年同期比2.0%減少）、営業利益は72百万円（同48.6%減少）となりました。なお、店舗数は直営店12店舗、FC店2店舗となりました。

②カジュアルレストラングループ

カジュアルレストラングループにつきましては、FC店の展開と既存店舗の販売強化を行い、FC店として、平成25年4月に「SALVATORE CUOMO & BAR TENJIN」を出店いたしました。平成25年5月には、従来FC店であった「SALVATORE CUOMO & BAR NISHIARAI」及び「SALVATORE CUOMO & BAR KASHIWA」を譲り受け、直営店といたしました。また、直営店「PIZZA SALVATORE CUOMO SHONANDAI」を平成25年5月に閉店いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の同グループの売上高は2,091百万円（前年同期比5.1%増加）、営業利益は296百万円（同139.6%増加）となりました。また、店舗数は直営店33店舗、FC店30店舗となりました。

③その他

その他は、不動産賃貸事業等により構成されております。当第1四半期連結累計期間の同グループの売上高は1百万円（前年同期比42.3%減少）、営業損失は1百万円（前年同期は営業損失1百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産の状態

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は、前連結会計年度末比124百万円の増加で1,815百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加56百万円、売掛金の増加62百万円によるものであります。固定資産合計は、前連結会計年度末比28百万円の減少で2,846百万円となりました。これは主として、のれんの減少10百万円、敷金及び保証金の増加15百万円、繰延税金資産の減少21百万円、貸倒引当金の増加9百万円によるものであります。この結果、資産合計は前連結会計年度末比95百万円の増加で4,661百万円となりました。

②負債の状態

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は、前連結会計年度末比154百万円の増加で2,358百万円となりました。これは主として、買掛金の増加100百万円、未払金の増加56百万円によるものであります。固定負債合計は、前連結会計年度末比118百万円の減少で1,360百万円となりました。これは主として、長期借入金の減少136百万円によるものであります。この結果、負債合計は前連結会計年度末比35百万円の増加で3,718百万円となりました。

③純資産の状態

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末比59百万円の増加で942百万円となりました。これは主として、四半期純利益の計上81百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は20.0%（前連結会計年度末は19.3%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成25年4月17日付「平成25年2月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	603,206	660,155
売掛金	497,798	559,964
原材料及び貯蔵品	266,459	256,068
繰延税金資産	143,222	129,648
その他	194,624	213,928
貸倒引当金	△14,197	△4,642
流動資産合計	1,691,113	1,815,124
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,614,265	1,610,102
その他（純額）	183,582	187,176
有形固定資産合計	1,797,848	1,797,278
無形固定資産		
のれん	310,498	299,792
その他	60,260	57,935
無形固定資産合計	370,759	357,727
投資その他の資産		
敷金及び保証金	505,909	521,105
繰延税金資産	176,495	154,647
その他	36,759	38,555
貸倒引当金	△13,385	△23,290
投資その他の資産合計	705,778	691,017
固定資産合計	2,874,386	2,846,023
資産合計	4,565,500	4,661,148
負債の部		
流動負債		
買掛金	571,583	672,487
短期借入金	647,200	672,200
未払金	579,782	636,653
未払法人税等	24,022	19,188
ポイント引当金	17,195	17,229
株主優待引当金	38,226	26,154
店舗閉鎖損失引当金	26,106	21,000
その他	299,710	293,531
流動負債合計	2,203,828	2,358,445
固定負債		
長期借入金	942,400	805,600
繰延税金負債	5,027	4,859
資産除去債務	365,877	367,049

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
その他	165,977	183,000
固定負債合計	1,479,281	1,360,509
負債合計	3,683,110	3,718,955
純資産の部		
株主資本		
資本金	830,375	830,375
資本剰余金	898,683	898,683
利益剰余金	△762,210	△680,607
株主資本合計	966,847	1,048,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12	0
為替換算調整勘定	△84,444	△114,436
その他の包括利益累計額合計	△84,457	△114,436
新株予約権	—	8,177
純資産合計	882,390	942,192
負債純資産合計	4,565,500	4,661,148

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)
売上高	3,349,549	3,421,924
売上原価	2,752,355	2,809,146
売上総利益	597,194	612,777
販売費及び一般管理費	449,636	488,713
営業利益	147,557	124,063
営業外収益		
受取利息	112	112
協賛金収入	10,262	4,265
為替差益	11,268	33,878
その他	2,857	7,160
営業外収益合計	24,500	45,416
営業外費用		
支払利息	8,423	11,003
支払手数料	33,301	—
その他	9,123	442
営業外費用合計	50,848	11,446
経常利益	121,210	158,033
特別損失		
固定資産除却損	—	1,429
減損損失	—	2,985
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	16,609
店舗閉鎖損失	21,172	2,569
特別損失合計	21,172	23,594
税金等調整前四半期純利益	100,037	134,439
法人税、住民税及び事業税	42,478	17,588
法人税等調整額	379	35,247
法人税等合計	42,857	52,835
少数株主損益調整前四半期純利益	57,179	81,603
少数株主利益	12,260	—
四半期純利益	44,919	81,603

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	57,179	81,603
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36	13
為替換算調整勘定	△12,417	△29,992
その他の包括利益合計	△12,454	△29,979
四半期包括利益	44,725	51,624
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,465	51,624
少数株主に係る四半期包括利益	12,260	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	XEX グループ	カジュアル レストラン グループ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,357,025	1,989,804	3,346,829	2,719	3,349,549	—	3,349,549
セグメント間の内部売 上高又は振替高	21,975	1,968	23,944	—	23,944	△23,944	—
計	1,379,001	1,991,772	3,370,774	2,719	3,373,493	△23,944	3,349,549
セグメント利益 又は損失(△)	140,891	123,565	264,456	△1,797	262,659	△115,101	147,557

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンサルティング事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△115,101千円には、セグメント間取引消去額1,659千円、各セグメントに配分していない全社費用△116,760千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「カジュアルレストラングループ」に属する当社の連結子会社であります㈱SALVATORE CUOMO JAPANの株式を追加取得いたしました。なお、当該事象によるのれんの増加額は、319,288千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	XEX グループ	カジュアル レストラン グループ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,329,228	2,091,126	3,420,354	1,570	3,421,924	—	3,421,924
セグメント間の内部売 上高又は振替高	464	8,623	9,087	—	9,087	△9,087	—
計	1,329,692	2,099,749	3,429,441	1,570	3,431,011	△9,087	3,421,924
セグメント利益 又は損失(△)	72,379	296,109	368,488	△1,748	366,740	△242,676	124,063

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

- 2 セグメント利益又は損失の調整額△242,676千円には、セグメント間取引消去額257千円、各セグメントに配分していない全社費用△242,933千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。